



2020年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2020年4月30日

上場会社名 株式会社 中広

上場取引所 東 名

コード番号 2139 URL <https://www.chuco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中島 永次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 倉橋 誠一郎

TEL 058-247-2511

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	6,936	2.8	54	—	22	—	19	—
2019年3月期	7,133	3.6	67	68.8	73	66.1	265	78.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	2.80	—	0.9	0.6	0.8
2019年3月期	39.05	—	12.7	1.8	0.9

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 3百万円 2019年3月期 ー百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	3,561	2,025	56.9	297.80
2019年3月期	4,096	2,231	54.5	328.12

(参考) 自己資本 2020年3月期 2,025百万円 2019年3月期 2,231百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	298	100	50	174
2019年3月期	33	201	289	423

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	81	30.7	3.9
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当については、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

当社は、2019年9月に設立した株式会社アド通信社西部本社を連結子会社とし、2021年3月期より連結決算に移行いたします。

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大とその長期化懸念により、先行きの情勢を見通すことは困難な状況となっており、合理的な業績予想が算出できないことから、現時点において未定としております。2021年3月期の業績予想につきましては、合理的な業績予想の算出が可能となった段階で開示いたします。

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	7,044,000 株	2019年3月期	7,044,000 株
期末自己株式数	2020年3月期	243,975 株	2019年3月期	243,939 株
期中平均株式数	2020年3月期	6,800,033 株	2019年3月期	6,800,061 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想につきましては、合理的な業績予想を算出することが困難であることから現時点において未定としております。

なお、当社では、子会社の資産、売上高、損益、利益剰余金及びキャッシュ・フローその他の項目から見て、当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいものとして、連結財務諸表は作成しておりません。